

ねりやく

薬薬連携研修会



南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院



- **薬局からの情報の扱いについて**
- **入退院時の連携について**
- **外来がん化学療法について**
- **選定療養について**
- **その他共有しておきたいこと**



- **薬局からの情報の扱いについて**
- **入退院時の連携について**
- **外来がん化学療法について**
- **選定療養について**
- **その他共有しておきたいこと**



疑義照会簡素化プロトコルによる処方変更報告書

B I U ↺ ✕

総合東京病院のプロトコルを適応した場合に送信してください。

メールアドレス *

有効なメールアドレス

このフォームではメールアドレスが収集されます。 [設定を変更](#)

保険薬局名 *

短文回答

プロトコル合意登録番号 *

疑義照会は薬剤科が窓口となり対応

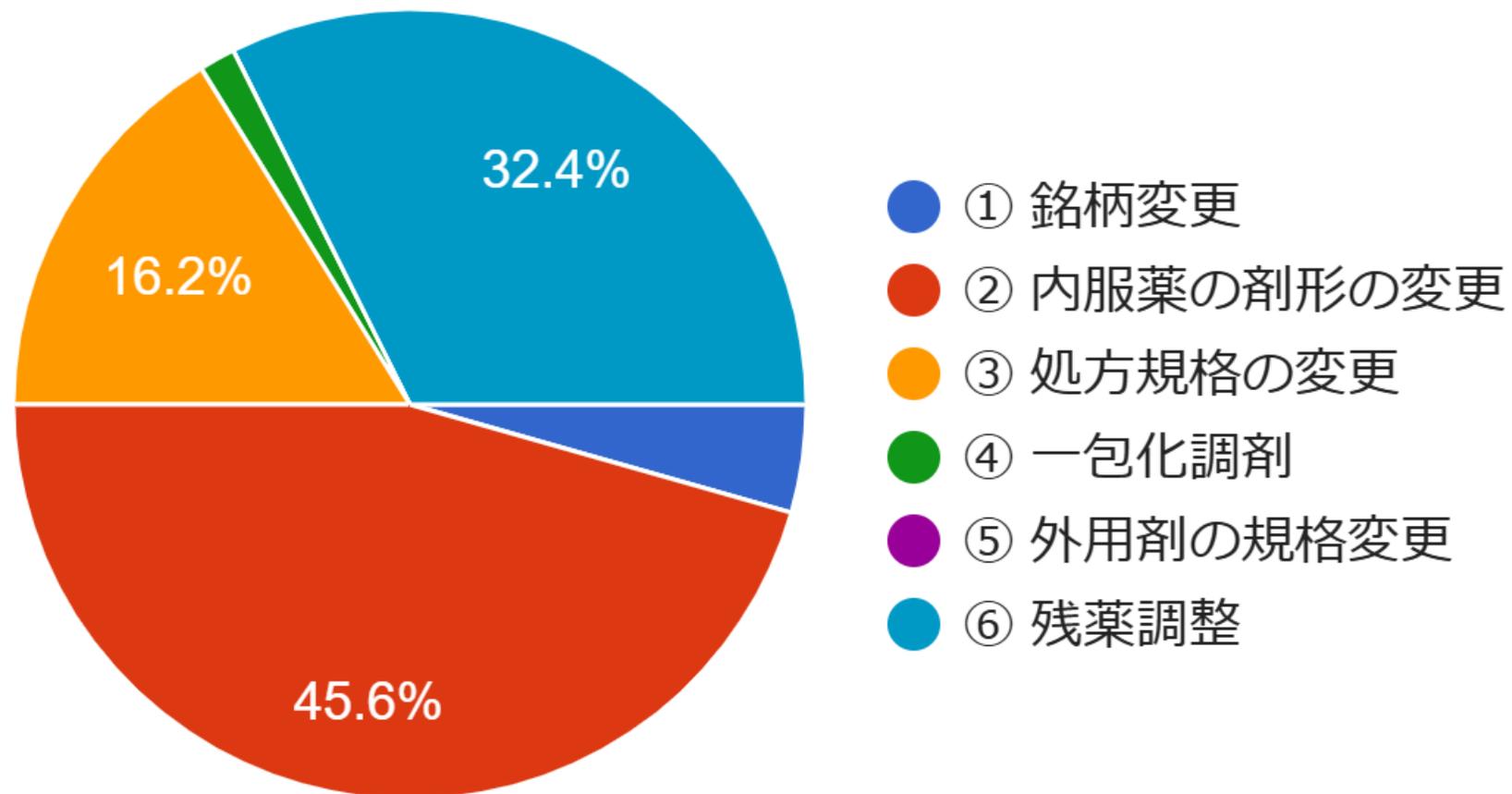


**院内プロトコルにより薬剤師が直接
回答することもある**

**2024年11月より疑義照会簡素化プロトコル
の運用を開始**

**現在 練馬区10施設、中野区3施設、その他
1施設と合意に至っている**

処方変更内容 (N=68)





Google Forms 又は FAX を用いている

8 セクション中 1 個目のセクション

総合東京病院トレーシングレポート

B I U ↺ ✕

トレーシングレポートによる情報共有、誠にありがとうございます。当院では薬剤科レポートの内容に対して適切に医師に報告いたします。必要に応じてこちらから電話いただく場合がございますので、よろしくお願いいたします。
なお、Googleフォームの使用については総合東京病院 個人情報保護推進委員会にて

メールアドレス *

有効なメールアドレス

このフォームではメールアドレスが収集されます。 [設定を変更](#)

報告・提案のあったTRの内 次回処方せんに反映された件数

年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (4月～12月)
変更あり	8	18	7	9
変更なし	10	11	6	10
合計	18	29	13	19

SBAR形式の 投稿フォーム

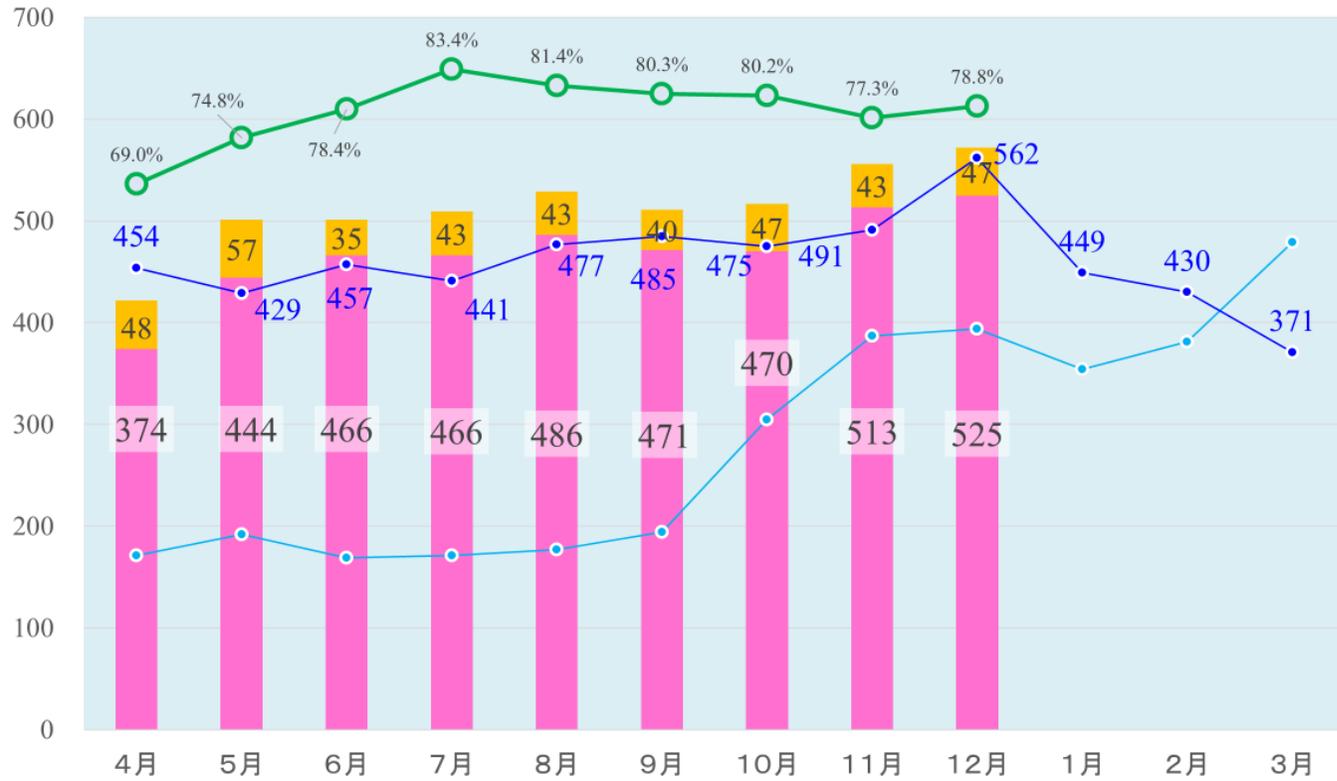
2024年度の合計21件のうち2件はまだ次の外来受診されていません。



- 薬局からの情報の扱いについて
- 入退院時の連携について
- 外来がん化学療法について
- 選定療養について
- その他共有しておきたいこと

退院指導件数の推移

退院指導料 非算定 2022年度合計 2023年度合計 実施率



薬剤師が退院患者にほぼ
 全件関わっている
 (緊急退院などを除く)

【課題】
 退院時薬剤情報連携加算
 の算定は少ない

【退院時薬剤情報連携加算】

退院時薬剤情報管理指導料の算定対象となる患者であって、入院前の処方の内容に変更又は中止の見直しがあったものに対して、患者又はその家族等の同意を得て、退院時に**見直しの理由や見直し後の患者の状態等**を、患者又はその家族等の選択する**保険薬局に対して、文書で情報提供**を行った場合



周術期外来

診察日：毎週木曜日・金曜日

場所：A1 外来 診察室 1・3・7（金曜日は 1・7※空いていれば 1・3）

時間：診察時間 9：00～16：00 予約分

診察の流れ

受付

薬剤師

麻酔科医

看護師

3月27日予定のカンファランスでテーマとして取り上げる予定！

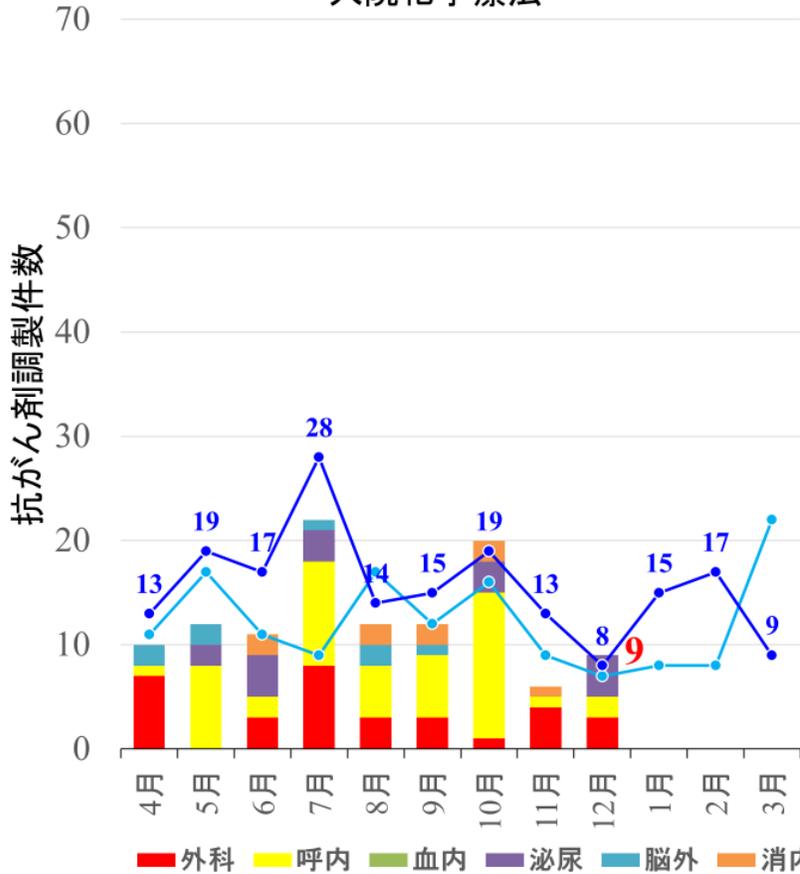
是非、ご参加ください



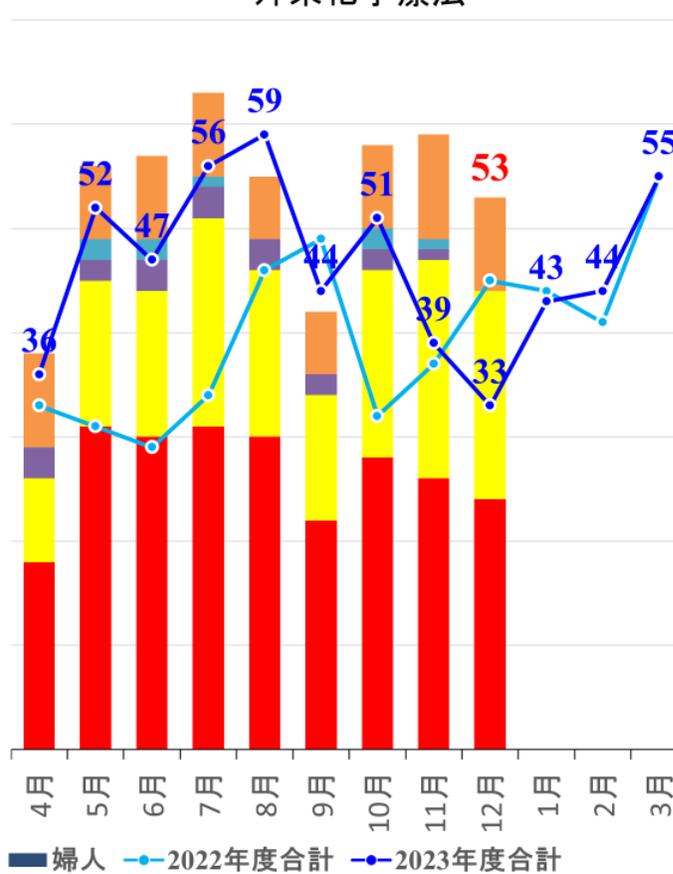
- 薬局からの情報の扱いについて
- 入退院時の連携について
- 外来がん化学療法について
- 選定療養について
- その他共有しておきたいこと

抗がん剤調製件数(患者数)

入院化学療法



外来化学療法



外来化学療法室

概要

外来化学療法室は2018年4月より稼働しました。当院への外来通院が可能な患者さんを対象に、点滴による化学療法を実施します。当院では小児科を除くあらゆる診療科を対象に、外来がん化学療法を行っています。

社会生活を送りながら治療を継続する患者さんが少しでも安心して治療に取り組んでいただけるよう、医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、臨床検査技師などの多職種が密に連携を取り、患者さんのサポートに努めています。

当院での治療をご希望の方は、下記のお問い合わせ先までお気軽にご相談ください。



実施時間

月曜～土曜 8:30～16:30

※日曜・祝日・年末年始は行っていません。

レジメン一覧

当院で採用している代表的なレジメンをご紹介します。

- 大腸がん
- 肺がん(小細胞)
- 肺がん(非小細胞)

【外来腫瘍化学療法診療料
 【外来腫瘍化学療法診療料

連携充実加算】 ⇒ 未実施
がん薬物療法体制充実加算】 ⇒ 実施中



- 薬局からの情報の扱いについて
- 入退院時の連携について
- 外来がん化学療法について
- 選定療養について
- その他共有しておきたいこと

長期収載品の選定療養化について

- ✓ 2024年10月より長期収載品（**後発品のある先発医薬品**）が選定療養化されます
- ✓ 後発品との薬価差の**1/4**が特別料金として患者負担になります
- ✓ 以下のような医学的根拠がある場合は除外されます

- 承認された効能・効果に差異がある場合
- 副作用により後発品が使用できない、治療効果に差異があると判断される場合
- 後発医薬品への切替をおこなわないことがガイドラインなどにより推奨されている場合
- 剤形の違いにより服薬に影響があると判断される場合（患者の好みは不可）
- 適量の問題などにより十分な効果が得られない場合（保険薬品で判断）

長期収載品の選定療養 シミュレーション

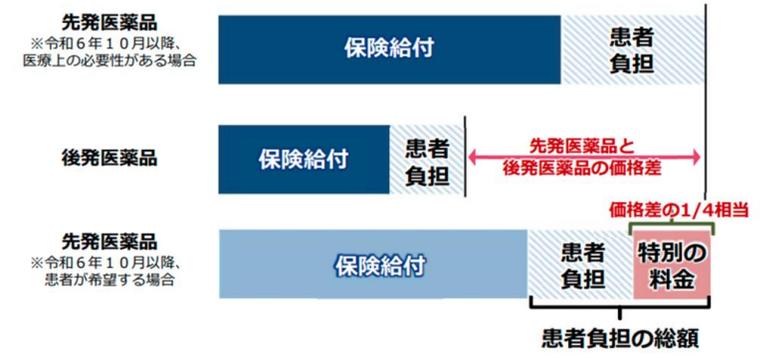
【先発】 ノルバスクOD錠5mg	薬価 15.2円/錠	} 価格差 5.1円
【後発】 アムロジピンOD錠5mg	薬価 10.1円/錠	

- ◎ 医学的根拠により先発品を **30錠** 処方した場合の患者負担（3割）
 $15.2 \times 30 = 456円 \times 0.3 = 137円$
- ◎ 患者希望で先発品を **30錠** 処方した場合の患者負担（3割）
 特別料金（価格差の1/4） = $5.1 \times 0.25 = 1.275円$ （30錠で 税込42円）
 特別料金以外の3割負担分 = $(15.2 - 1.275) \times 0.3 = 4.18$ （30錠で 125円）
 患者支払合計 ⇒ $42 + 125 = 167円$
30錠の差額：30円

医局会で説明し、非常勤医師等に対してもメールで連絡した

特別の料金の

先発医薬品と後発医薬品の価格差の4分の1相当を特別の料金としてお支払いいただきます。
 例えば、先発医薬品の価格が1錠100円、後発医薬品の価格が1錠60円の場合、差額40円の4分の1である10円を、通常の1～3割の患者負担とは別にお支払いいただきます。



※「特別の料金」は課税対象であるため、消費税分を加えてお支払いいただきます。
 ※喘救処理の関係などで特別の料金が4分の1ちょうどにならない場合もあります。詳しくは厚生労働省HPをご覧ください。
 ※後発医薬品がいくつか存在する場合は、薬価が一番高い後発医薬品との価格差で計算します。
 ※薬剤料以外の費用（診療・調剤の費用）はこれまでと変わりません。

注意点！

- ★ 生活保護の患者
 原則として患者希望の先発品処方は認められていません
 医学的に正当な理由が必要です
- ★ 公費負担の患者
 医学的に正当な理由がない場合、特別料金が発生します
- ★ 当院の電カルは先発品名で検索しても一般名処方になります
 先発品に限定して処方するにはRpごとに「後発医薬品への変更不可」の指示が必要となります

東京都福祉局

日本語 English 中文簡化 繁體中文 ភាសាខ្មែរ Malay Indonesian ภาษาไทย F

分野のご案内 施設案内 各種申請 調査・統計 福祉

現在のページ 東京都福祉局 > 生活の福祉 > 生活保護 > 生活保護法改正による後発医薬品の使用原則化について（生活保護法指定医療機関・指定薬局の皆様へ）

生活保護法改正による後発医薬品の使用原則化について（生活保護法指定医療機関・指定薬局の皆様へ）

1 生活保護法改正による後発医薬品の使用原則化（平成30年10月1日施行）

生活保護法（昭和25年法律第144号）の改正により、平成30年10月1日から、被保護者である患者の方について、医師又は歯科医師が医学的知見に基づいて後発医薬品を使用することができると認められた場合は、原則として、後発医薬品が給付されることになりました（生活保護法第34条第3項）。

⇒ 操作方法については、後発品担当が説明します

後発品変更不可理由

後発品変更不可理由

以下の薬剤は選定療養の対象となる長期収載品です。
投与理由を選択してください。

アムロジン錠5mg

- 薬事上承認された効能・効果に差異があるため
- 副作用や相互作用、治療効果に差異があったため
- ガイドラインにおいて、後発医薬品への切り替えが非推奨なため
- 剤形上の違いがあるため
- 在庫状況等を踏まえ後発医薬品を提供することが困難なため
- 患者希望（選定療養）

確定(S)

閉じる(X)

2024年10月02日(水) 総合内科 後期高齢者
指示医: テスト医師

表示項目 入力日時, 院外処方箋に印字する一般名称

院外 総合内科 後期高齢者 指示医: テスト医師 [00000085]
日数一括変更 伝票削除

薬剤情報提供 粉砕 一包化

<input type="checkbox"/>	薬剤	ノルバスク錠5mg <【般】アムロジン錠5mg>	1錠	
	コメント	後発品へ変更不可[直上薬品のみ]		
	コメント	患者希望（選定療養）		
<input type="checkbox"/>	1	薬剤	ロキソニン錠60mg <【般】ロキソニンNa錠60mg>	3錠
	コメント	後発品へ変更不可[直上薬品のみ]		
	コメント	在庫状況等を踏まえ後発医薬品を提供することが困難なため		
	用法	分1 朝食後	7日分	
	入力日時	2024/09/25 11:33		
新規	薬剤			
	力ナ検索・左画面から入力 / "F5": 薬剤検索			
		伝票コメント入力		



- 薬局からの情報の扱いについて
- 入退院時の連携について
- 外来がん化学療法について
- 選定療養について
- その他共有しておきたいこと



南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院





疑義照会簡素化プロトコル トレーニングレポート NNPOC

(中野・練馬地区薬剤師オープンカンファランス)

今後も練馬区薬剤師会と連携を深め、
質の高い薬物療法が行える地域にしていきたい

参加してね！

